



鹿児島工業土木・建設技術会

鹿児島工業高等学校同窓会総会開催、心からお祝い申し上げます。

鹿工の土木科は昭和二十六年（一九五一年）に県庁、市役所、建設会社の技術者育成のために、定時制として発足、その後昭和三十一年（一九五六年）に全日制に移行されています。平成三年（一九九一年）には、公立学校再編整備により、鹿児島工業は入学選抜方法を本県最初の類型方式に充実され、土木科は「建設技術系」と改称されました。

これに伴い、同窓会名称を「鹿児島工業土木・建設技術会」と変更し、池田安則会長（昭和四十二年卒）のもと活動しております。

現在の主な活動については、総会・懇親会の開催、会員の慶弔お見舞い、親睦ゴルフコンペ等を実施しています。本年度は、四月二十一日（土）「ホテル・パレスイン鹿児島」において、平成三十年度の総会・懇親会を盛大に開催しました。

懇親会では、御来賓として建設技術系の恩師の方々をお迎えし、総勢六十名の皆様が出席し、大いに盛り上がりました。終盤は大きな輪となり校歌を合唱し、より一層の絆を深めることができました。最後は本会の盛会と来年の再会を誓い、山崎洋副会長（昭和四十五年卒業）（柔道部OB）の「一本締め」で閉会いたしました。

今後とも、母校と卒業生の益々のご発展と、在校生の無限の可能性へのチャレンジに期待し、関係者の皆様の御健勝ご多幸をお祈りいたします。

